



集塵機メーカーで8年間にわたって知識と経験を積み、2016年6月、株式会社小澤製作所の一員となった竹村幸起。今日までのような道のりを歩んできたのだろうか。前職時代の印象に残っているエピソードや、小澤製作所との出会いを振り返りながら、現在までの足跡をたどる。

18歳で設計の世界に飛び込んで

体が弱く、喘息とアトピーで入退院を繰り返す子ども時代を過ごした竹村。「体力をつけ、精神力を養わせたい」という両親の希望もあり、小学校からは柔道に打ち込んだ。厳しい稽古を通して礼儀作法や忍耐力を身につけ、体も少しずつ強くなっていったという。

社会人として世に飛び出したのは、18歳のとき。就職先は工業用

の集塵機メーカー。「現場と設計、どちらをやりたい?」「面接でそう問われ、選んだ答えは「設計」だった。工業高校で学んだCADの知識を活かせそうな仕事に興味をもったからだ。」

たしかに仕事で信頼関係を結んでいく

こうして、社会人としての一歩を踏み出した竹村。入社当初は右も左もわからず、すべてが手探りの状態だった。少数の会社だったために、新人社員といえども任される仕事量は決して少なくはない。一つひとつ仕事を覚え、入社から1年が経つ頃には設計だけでなく完成した機械の納品や、取り付け工事なども担当するようになっていた。

そうしてお客様のもとを訪れる

うちに、少しずつではあるが着実に信頼関係が築かれていく。何気ない会話の中からお客様の要望を汲み取り、新規案件の受注に結びつけたことも一度や二度ではない。設計担当者でありながら、営業活動も行って会社に貢献していたのである。

働く厳しさを肌で感じながら

一歩ずつ経験を積み上げていった竹村だが、すべてが順風満帆に進んだわけではない。苦しい思いをした日もある。「竹村、トラブル対応に向かってくれ!」

そう指示されて訪れた先は、自分の担当ではないお客様。詳細を聞かされないまま足を運んだ竹村を待ち受けていたのは、お客様の怒鳴り声だった。「一体どうなっているんだ!早く直してくれ!」

あまりの勢いに面食らいながらも、すぐに作業に取りかかる。その間もお客様の怒りは収まらず、厳しい言葉での叱責が続いた。黙々と手を動かし、謝罪しながら「自分のミスではないのに……」という思いがチラリと頭をよぎる。けれども、会社の看板を背負っている以上、それは言い訳に過ぎない。直接の担当者ではなくとも、この会社の一員としてお客様の思いを受け止め、トラブルを解決しなくては。そう気持ちを切り替えて、誠心誠意対応にあたった。会社の厳しさ、そして会社の一員として働くことの責任を実感したエピソードだ。

小澤製作所との出会い

転職が訪れたのは、30歳を目前に控えた頃のことだ。当時の竹村は、今後の人生を見つめ、さらなるスキルアップを目指して転職も視野に入れていた。そんな竹村に、



ある日一本の電話がかかってくる。電話の相手は、ヘッドハンティング企業の担当者だった。

「あなたの力を必要としている会社があります。一度話を聞いてみませんか。」

青天の霹靂だった。突然の連絡に、いぶかしさを感じたのも事実である。けれども、立ち止まったままでは何も変わらない。「話だけでも聞いてみよう」と決意して担

当者と面談し、紹介されたのが小澤製作所だった。だが、すぐに転職を決意したわけではない。数回にわたって会社を見学し、小澤製作所の社員と言葉を交わすうちに、少しずつ気持ちが動いていったのだ。待遇などの条件に加えて心惹かれたのは、小澤製作所が手がける事業の幅広さ。まったく未経験の分野もあったが、これまで培ってきた知識や経験が役立ちそうなジャンルもあった。

「この会社で、新たな挑戦をしてみたい。」

いつしか竹村は、前向きにそう考えるようになっていた。こうして、8年間勤めたメーカーを借しまれながら退社し、小澤製作所に飛び込んだのである。

(後編に続く)

施 工 事 例 紹 介

竹内さんが担当した、フィルム製造装置設置の工事についてご紹介いただきました！異なる業種の会社と一緒に作業するうえで苦労したことやクライアント様からいただいた嬉しい言葉など、必見です！

工事の概要

案 件：工場のフィルム製造装置設置工事
 施工内容：フィルム製造装置の搬入、据え付けとそれに伴う配管・電気工事
 施工期間：4ヶ月
 施工人工：約580名
 場 所：大阪 摂津市



第二工務部
 マネージャー 兼
 資材部マネージャー
 たけうち けんじ
竹内 謙治さん

クライアント様からいただいた言葉

1ヶ月ほどかかる電気の配線工事を終えた後、メーカーの方が工場に来て試運転するのですが、300~400ある配線の繋ぎ間違いが一箇所もなかったそうです。クライアント様から「間違いが一箇所もないことは初めてとメーカーの人が言っていた」と伝えていただき、嬉しく思いました。

次回に活かしたいこと

普段は機械や配管工事を担当することが多いので、ダクトや電気工事の一連の流れを学べたことは良い経験になりました。次の現場も同様にダクトや電気工事があるので、今回の案件で得た知識や経験を活かしていきたいと思います。



現場の特徴

今回の案件ではクライアント先で自社ルールがあったため、現場に入る2週間前に全作業員が2~3時間の教育を受ける必要がありました。工場へ入る際の注意点や車の進入禁止場所、搬入作業をする際の申請方法などについて詳しい説明を受けたおかげで、工事開始後もスムーズに作業を進められたと思います。

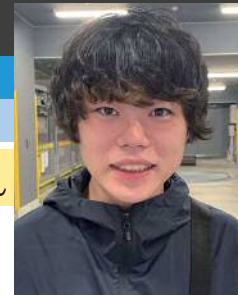
今回の現場で苦労した点

異なる業種の会社と一緒に工事を行ったので、全体のスケジュール調整に苦戦しました。例えば、「ダクト工事はこの期間にやってください」と各工程を他業者にお願ひするのも、頼むタイミングがそれぞれ異なるため、工事の進み具合や状況を見ながら工事を進める必要があります。1工程でも遅れると工事全体が止まってしまうので、常に気を配っていた現場でした。また、10~20トンくらいの重い資材を運び入れる必要があり、その際は副本部長にもご協力していただきながらなんとか対処しました。

IZUMI PARKING 実績紹介

ホテルの顔として大切なファーストコンタクト。

今回は、駐車場の接客業務を行っている近藤さんにお話を伺いました。



いずみパーキング アルバイト **近藤 芳生さん**



駐車場の概要

堀川沿いにあるホテルJALシティ名古屋錦の駐車場です。最大18台入庫可能で、朝 6:30~22:00まで営業しています。近くに飲食店なども多く、ホテルのお客様だけでなく一般のお客様もよく利用されます。

心がけていること

ホテルをご利用のお客様が最初に接するのは私たちです。気持ちよく過ごしていただけるよう、はきはきと笑顔でもってなすように心がけています。

やりがいを感じる瞬間

お帰りになるお客様の出庫予定時刻を覚えていて、スムーズにご案内できると、「よく覚えていたね!」と言っていただけで嬉しい気持ちになります。また、先輩や社員から「頑張ったな」と褒められるのも、大きなモチベーションになります。

お客様に向けてメッセージ

コロナも落ち着いてきましたので、ぜひ県外など遠方からのご利用もお待ちしております。運転疲れを癒せるような爽やかな接客を致します!

BRICKYARD Recommended

最近は気候の変化も激しくなりましたので、皆さまどうぞお身体ご自愛ください。

Customer's Voice

10月も新規様からリピーター様、また常連様まで、幅広いお客様にご利用いただきました。

Monthly SELECTION

今回紹介させていただきますのは、スタジオにあるアンティークの椅子。どの椅子も、東京や大阪のアンティークショップに足を運び、直接目で確かめて連れて帰ってきたものばかり。撮影やイベント、ワークショップでも活躍している椅子は、この他にも多数用意があり、お客様にご利用いただいています。